

2013年度 教育委員会 活動報告

『先輩助産師のお話をきく会』

平成 25 年 7 月 20 日（土曜日）

場所： 鴨池公民館

出席者： 会員 17 名

講師： 慶田はる子鹿児島県助産師会会長

内容： 50 年にわたる助産師活動の総括「人との出逢いに支えられて」をキーワードにお話くださいました。先生の歴史と地域の中での助産師としての深い想い、そして助産師会への情熱など奥深いお話に会員みな聞き入っていました。

偉大な大先輩のお話は心に響きました(*^o^*)



『鹿児島県の助産師をさらに笑顔にする会』



平成 25 年 7 月 26 日（金曜日）

場所： サンディズイン鹿児島

出席者： 15 名（会員 11 名 非会員 4 名）

ミニ研修会： ママのビューティーエクササイズ（講師：今和泉美貴助産師）

短時間で可能な産後のビューティーエクササイズポイント説明を受け、実践しあいました。とてもわかりやすい！と好評でした（^o^）

その後、和気藹々と非会員の助産師さん交えての懇親会を楽しみました！

余興が飛び出したり、笑顔がいっぱいの交流になりました。

色々な場所で活躍する助産師仲間の情報交換になり、次回への期待膨らむ会でした。

『母子に関する統合医療について』

平成 25 年 9 月 21 日（土曜日）

場 所： 鴨池公民館

出席者： 48 名

（会員 29 名 非会員 10 名 学生 7 名 一般 2 名）

講 師： 原田美佳子医師

（メディポリス指宿副センター長）





内容： 新たな医療の形「統合医療」とは何か...

原田先生の統合医療との出会い、基本と母子に関する統合医療を分かりやすく講義いただきました。

人間の自然治癒力を最大限に活かし、全人的なケアとなる統合医療に出逢い...新たな医療の存在に参加者一同感銘を受けた様子でした。

悩むママたちに出逢う時、様々な角度からの支援があることに改めて気づかされ、学べました。

「研修参加報告会1」

平成 25 年 12 月 21 日 (土曜日)

場所： 薩摩川内市川内文化ホール

参加者： 23名(会員 21名、非会員 2名)

はじめに、久永房子助産師より奈良県で開催された全国性教育研究会の報告がありました。青少年の性に関する意識や行動の現状、また教育現場における性教育の実践等、全国各地で行われている取り組みの発表を伝達して頂きました。授業を受けた生徒より「一つひとつの命を大事にして自分が大人になったらちゃんと命を背負っていける責任を持って行動したいと思いました」との感想も紹介されており、若年層の妊娠や人工妊娠中絶、STDの増加が問題とされる昨今、生徒の心に届く性教育の大切さやそれに関わる助産師の役割の重要性を改めて感じました。

次に佐久間麻里助産師より母乳育児学習会(JALC 主催研修会)の参加報告が行われました。HTLV-1 陽性の母親への支援や母子の早期接触、母乳育児における父親の役割についてなど様々なテーマについて学習会が行われていました。中でも母親中心の母乳育児を支援するために、「意思決定の過程に寄り添うカウンセリングスキル」の講義では、支援者としての姿勢や母親の感情の受け止め方、情報提供の仕方など母親が自分で選択することを尊重する支援の在り方についての具体的なレクチャーがあり、すぐに実践に生かすことのできる非常に興味深い内容でした。

講習会の後は場所を移してランチ会が開かれました。地方開催ということもあり、普段は中々交流できない参加者の皆さんがとても楽しそうに笑顔でお食事や会話を楽しまれていたのがとても印象的でした。

(文責 教育委員 竹内)



「研修参加報告会2」

平成 25 年度第四回研修会が、サンエールかごしま 4 階中会議室で行われ、会員 21 名、非会員 1 名 が、参加しました。

①電話相談対応者の質向上研修会参加報告「ダメなお母さんという捉え方にならない相談対応の基本」 北村愛氏

②訪問指導者研修会参加報告 米田明美氏

③ALSO スキルアップ研修会参加報告 平眞由美氏、平田恵美氏、清水川玲子氏

の、3 項目の報告発表があり、大変参考になるお話で、今後の仕事などに、活かせる内容でした。



(文責 教育委員会 今和泉美貴)

2014 年度も、会員の皆様に興味を持っていただけるより良い研修会の開催に努めてまいります。多くの皆様の研修会への参加をお待ちしております。